

「ミクロ経済学入門」をテキストとする学生

※各問題につき、それぞれ片面（表面又は裏面）に納まるように解答すること。

- 第1設題 2財の相対価格の変化による代替効果と所得効果についてグラフを用いて説明せよ。
- 第2設題 無差別曲線と予算線を用いて消費者均衡を説明せよ（グラフを用いること）。
- 第3設題 消費者余剰についてグラフを用いて説明せよ。
- 第4設題 企業の平均費用、平均可変費用、限界費用の関係をグラフを用いて説明せよ。
- 第5設題 完全競争市場の均衡条件をグラフを用いて説明せよ。
- 第6設題 長期平均費用曲線の3つのタイプを図示し、説明せよ。
- 第7設題 ワルラスの安定条件とマーシャルの安定条件をグラフを用いて説明せよ。
- 第8設題 くもの巣理論の安定条件をグラフを用いて説明せよ。
- 第9設題 複占市場においては価格が硬直的になりやすい。これを屈折需要曲線のグラフを用いて説明せよ。
- 第10設題 グラフを用いて供給独占市場の均衡を説明せよ。